

自治体史と暮らしの記録

人々の暮らしの様相は「民俗」として記録されてきました。そして、民俗は、研究の対象としてのみではなく、人々が生きてきた歴史を知るための重要な資料として、「自治体史」と呼ばれる地域の歴史をまとめた本のテーマとしても扱われます。

名取市が進めている市史編さん事業でも、名取の民俗を調査し、記録しています。

今回のなとり市史企画展では、自治体史の編さんに伴ってなされる民俗の記録を紹介します。その事例の1つとして宮本常一も調査に関わった『川崎町史』(昭和50年刊行)の編さん過程で作成された民俗資料調査カード(川崎町教育委員会蔵)も展示します。

「民具」と呼ばれるわたしたちの暮らしの道具、その記録を通じて、宮城に生きてきた民俗、そしてこれから生きてゆく民俗に思いを巡らす企画展です。

[関連行事]

1 なとり市史講演会

10月12日(日)13:30-15:00

「宮城に生きる民俗

— 路辺の石碑にみる名取の暮らしの記録 —

講師: 笠原 信男 氏 | 名取市市史編さん専門部会「民俗・地域誌」部会長
・ 前東北歴史博物館館長

会場: 名取市増田公民館 ホール

申込: 要(定員200名)

※ 二次元コードからお申込み下さい。

問合せ: 名取市教育委員会 市史編さん室

022-290-2090 shishi@city.natori.miyagi.jp



2 歴史講座

11月8日(土)13:30-15:00

「自治体史と暮らしの記録」

講師: 鳥居 建己 | 名取市教育委員会 市史編さん主任専門員

会場: 名取市歴史民俗資料館 体験学習室

申込: 要(定員40名)

※ 名取市歴史民俗資料館にお電話または
直接ご来館いただき、お申込み下さい。
10月18日(土)9:00より受け付けます。

問合せ: 名取市歴史民俗資料館

022-724-7935

3 展示解説案内

10月11日(土) 午前の部 10:00-11:00

午後の部 13:30-14:30

会場: 名取市歴史民俗資料館

申込: 不要

※ 名取市歴史民俗資料館の職員とボランティアが
常設展と企画展を解説します。

[交通案内]

名取市歴史民俗資料館

(なとり市史企画展/歴史講座会場)

JR東北本線をご利用の場合

● 名取駅から徒歩約20分

仙台空港アクセス線をご利用の場合

● 杜せきのした駅から徒歩約15分

お車をご利用の場合

● 名取ICから約15分

● 名取中央スマートICから約10分

名取市増田公民館

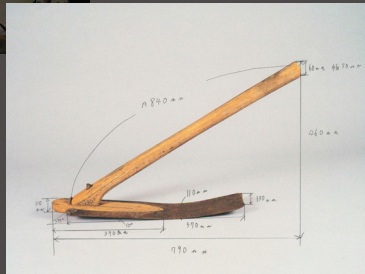
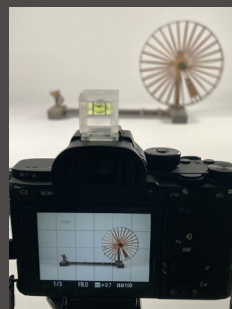
(なとり市史講演会会場)

JR東北本線をご利用の場合

● 名取駅から徒歩約1分



みちのく公園のふるさと村
(古民家エリア)にある
釜房の家の入口に掲げられている
火伏「火用心」の木札



宮城県民俗担当職員協議会(宮城民俗コモンズ)のプロジェクトである
デジタルアーカイブ「宮城の民具」の構築に向け
名取市(市史編さん室)において実施した民具の撮影と記録



[同時期開催]



東北歴史博物館

宮城に生きる民俗 | 暮らしを伝えるモノ語り

10/11 — 12/1

石巻市博物館

宮城に生きる民俗 | 宮城の漁業

10/25 — 12/14

多賀城市埋蔵文化財調査センター

宮城に生きる民俗 | 多賀城海軍工廠と地域の変化

10/4 — 12/1

大崎市図書館

宮城に生きる民俗 | カマ神さまと民俗

10/7 — 12/1

松山ふるさと歴史館

宮城に生きる民俗 | 大崎・松山のカマガミ

10/4 — 2/22

しばたの郷土館

宮城に生きる民俗 | 仙南のくらしと道具

10/4 — 12/1

各施設に置いてある
スタンプを3種類集めると、
記念品(オリジナル手ぬぐい)をプレゼント!!

●1 記念品をお受け取りの際は、3館目に訪れた施設でこちらのチラシをご提示ください。(※大崎市図書館ではお受け取りいただけません) | ●2 記念品を購入することはできません。転売もご遠慮下さい。 | ●3 記念品のお渡し期間は、2026年3月末日までとなります。

東北歴史博物館スタンプ

同時期開催館スタンプ